

兵隊やくざ (1965)

メディア 映画

ジャンル コメディ 戦争 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 103分

初公開日 1965/03/13

【解説】

有馬頼義の原作『貴三郎一代』を、菊島隆三が脚色し増村保造が監督した娯楽映画。本作のヒットによりシリーズ化され、全部で9作が製作された。勝新太郎演じる破天荒な主人公と、田村高廣演じるインテリ上官のコンビが大活躍する。

昭和18年、ソ連と満州の国境近くにある孫呉の丘に駐屯する関東軍の兵舎に、やくざの用心棒だった大宮貴三郎が入隊してきた。貴三郎の指導係には有田三年兵が任命される。傲慢な貴三郎は上等兵たちの反感を買い、砲兵隊の黒金伍長に痛めつけられてしまうが、現れた有田に助けられ、彼を慕うようになった。収まりの付かない黒金は合同大演習の夜に貴三郎を襲撃、歩兵隊と砲兵隊を巻き込む大喧嘩に発展してしまう。

【クレジット】

監督 増村保造

製作 永田雅一

企画 久保寺生郎

原作 有馬頼義

脚本 菊島隆三 Kikushima Ryuzou

撮影 小林節雄

美術 下河原友雄

編集 中静達治

音楽 山本直純

出演 勝新太郎 大宮貴三郎

田村高廣 Takahiro Tamura 有田上等兵

北城寿太郎 黒金伍長

滝瑛子 みどり

淡路恵子 Keiko Awaji 音丸

早川雄三 石上軍曹

仲村隆 阿部軍曹